

外九名ヲ委負ニ舉ケ三月十八日現場主任洪重某ノ手
ヲ至テ別記ノ嘆願書ヲ提出シタルモ容シラズ更ニ
廿五日工場長ニ面会シ別記ノ要求書ヲ提出シタルニ
事業主側ハ現行制度ノ利ナル所似ク説明シ諒解ヲ求
メタルモ労働者側ハ肯セズシテ袂別ニ当時工場帳議
会開催中ナリシヲ以テ其ノ推移ヲ注意シ居リシニ勞
働者希望ノ春秋ニ季慰安会開催ハ春季一回運動会ヲ
開催スル程度ニ終リシヲ以テ茲ニ全負動搖シ廿九日
ヨリ作業能率ヲ低下シツ、アリシガ四月二日遂ニ全
従業員ノ問題トシ紡績科又急業状態ニ入り漸次他ニ
波及スル状態ニアリシヲ以テ即日工場長ヨリ全工員
ニ警告ヲ加ヘシテ改メサルヲ以テ事業主側ハ四月三

日午後十一時ニ至リ休業ヲ發表シ工場ヲ閉鎖シタリ
又労働者側ノ行動

(1) 組合幹部海老沢、川松、速水等ハ全会社亀戸、金
町、沼津各工場ト共同戦線ヲ張ルベク京モス懇談
会ノ名目ノ下ニ廿日吾孺工場

- (単独組合) 速水外三名蓮戸工場
- (組合同盟系) 順次外四名金町工場
- (組合同盟系) 橋本外三名沼津工場
- (組合同盟系) 伊藤外一名

合同帳議シタルモ各自組合系統ヲ異ニスルヲ以テ結
局領銀問題ハ各自任意ノ行動ヲ執ル事、深夜業禁止
問題ニ付テハ共同動作ヲ執ル事ヲ決シタルノミニテ